

<http://jyakurin.blog11.fc2.com/blog-entry-215.html>

通称**MOT・東京都現代美術館**。

大好きな美術館なのに、けっこうお久しぶりになってしまった。

結婚して13年ロンドンに住んでいるwakaちゃんが今帰国していて、デート。

家から意外と近いのに、あんまり行かないエリア・清澄白河。

wakaちゃんが探してくれた老舗の鰻屋さん「**高ばし 尾張屋**」で、まったりランチ。

見た目は普通の鰻重だけど、とっても美味だった！

表面がクリスピーで、噛むとしっかりした弾力、鰻の味が濃い。

wakaちゃんもロンドンでは食べられない日本の美味しい鰻にご満悦。



彼女のお目当ての「**オランダのアート&デザイン新言語**」展、かなり楽しめた。

何人かのアーティストで構成された展示だったのだけど、マルティン・エンゲルフレクトのものが特に面白かった！

「リアルなコミュニケーションをテーマにしたプロジェクトから新しい接触やポジティブな要素が生まれ、日常生活にちょっとした変化をもたらすこと...」が作者の意図らしい。

ふむふむ、なんかほんわかハートウォーミングな作品なのかな？なんて思っていたら...

「ご近所ショップ」と名づけられた移動販売的な  
お店（一応インスタレーション）。

隣人ともっと仲良くするためのプレゼントが  
売っているのだが、何やら怪しい(笑)。

ご近所で遊ぶためのチョーク？迷惑じゃない？

普通のデュラレックスのグラスも、パッケージの  
写真、壁に当てて耳をつけているんですが(笑)。

ご近所の種の中身は、タンポポの種。

一見ほっこりしているけど、実はヨーロッパでは  
芝生を荒らす嫌われ者の花らしい。

バットとかペンキとかよく意味が分からなかった  
ものも、こうなるとハッキリ嫌がらせだと分かる。

もうwakaちゃんと腹を抱えて大笑い。

オランダはかなり人口密度が高いから、隣人問題がけっこう切実にあるんだそうだ。

ほんとにやっちゃたらアカンけど、こんなユーモアのある毒は大好き！

作家のマルティン氏。デコ、光ってます。

「笑うことは新しく絆を作ることで、とても重要なことだと思っています。

ユーモアは人々をオープンにさせるということで、大事なことなんですよ。」ですって！